



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

わたしは、原爆がおそろしいものだと  
は分か、ていしましたが、実際どれくら  
いのものなのかが分かりませんでした。

しかし、今回の授業では、きりと  
分かりました。例えば、死ぬまで  
苦しみを長時間たえる人がいると  
いうことです。原爆ではどんな人も  
すぐに死んでしまおうと思ってしま  
いが、本当は幸か不幸かひどいやけ  
どで死なずにいる人がいるというこ  
とにおどろきました。そんな人は死んでしま  
うときは とてもつらいと思います。

そして、皮ふかはがれおちてしまうことが、  
すごくこわかったです。そんなことになる  
人がこれからの世界で、でてしまわない  
ように、今はもう高齢になっている生存  
者の人から話を聞いて、一人一人はも  
ちろん、全世界の人が平和や戦争に  
ついて考えるべきだ”と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて今まで知らなかったことや原爆について詳しく説明してもらったのでとても学習になりました。池田義三さんが体験したことだから聞けた内容もあると思います。また私達が体験していないことを写真や図などでわかりやすく説明して下さったのでメモもとりました。

今回学習したことで一番心に残ったのは、最後に話していた、池田義三さんが広島市の原爆資料館に行き、「きれいな空」と言ったところの話と最後のビデオです。ビデオでは私達にはわかりませんが、悲しみがあることがわかりました。私達は体験していませんが、今回学習したことをわすれずたいです。池田さんに感謝したいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆先生のお話しはすごくこわ  
かったです。

戦争のイキツクが前よりすごくこわく  
なってますごく勉強になりました。

今の日本は戦争とかはないから  
安全で戦争のことはどうでも  
いいけどでもすごくよくなりましたと  
思います。

でも戦争がなくなるとはいいし  
いいお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

12 / 10

私は原爆先生の話聞いて、原爆のおそろしさを知らなかったけど、知ることができました。

原爆によつて5人に1人が亡くなつてしまつた。と聞いて、とてもびっくりしました。

原爆による被害は少ないと思つてたけど、話を聞いて、とてもこわかつたし、びっくりしました。

それに写真や図などで分かりやすく説明してくれたのでよかつたです。

もう2度と、このような事がないようにしていきたいです。

広島<sup>の</sup>原爆ドームや平和記念公園、原爆資料館などに行って、原爆のおそろしさを知りたくなりました。

このことを家族に話したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を社会のじゅきょうでならったことを思いだしながら聞きました。日本がもっと早く降伏していれば、広島と長崎に原爆がおちずにすんで、人々にかなしいことがおきなかったのではないかと、ぼくは思います。広島におちた原爆の名前は、「リトルボーイ」という名前です。この原爆の重さは約47、長さは3.12mもあり、すごく大きいなと思いました。この原爆によって、広島市の人口35万人を熱線と衝撃波、放射線がおそい人口の40%の人が死んでしまったのはびっくりです。現在では広島と長崎におとされた原爆よりも、もっといりやくのある原爆が世界にはいっぱいあるのがざんねんです。世界から原爆が、早くなくなるといいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、戦争のことについてあまり知らなかつたけれどよく知る事ができました。死亡率40%、じばく率70%、死者数が14万人。そのうちの2万人はいっしゅんで亡くなったままにしていてもびっくりしました。戦争がこれだけおそろしいものなのか知る事ができましたよかったです。

ばくだんのいりよくは大きくおけて3つありました。1つ目は熱線、2つ目は衝撃波、3つ目は放射線です。放射線という言葉はおに頭にいかけておいてと言っていました。なのでこの言葉をずっと頭にいかけておきたいです。

私は今日、原爆先生の授業を受けられて本当によかったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、想像以上に大変な時代だと知りました。原子爆弾を投下されると、太陽よりも熱くて、太陽がスカイツリーの高さまで降りてくるめと同じくらいだと聞き、とてもおどろきました。そうすると、地上は約3000℃で、人間や動物等は、体の水分はうばわれて、内臓等の水分もなくなると聞き、こわく感じました。放射線をあびると、いっしょんのうちにすみのかたまり等になり、消えてなくなったり、やけどのせいで、ひふがとれると聞き、そのこうけいが目につかび、とてもこわかったです。広島市の人口の約40%が死亡してしまい、14万人の内、2万はいっしょんで死んだりしてしまい、とてもびっくりしました。2回ものしょうげまがあり、爆弾のイツよくや、地面にはね返ってきた時のイツよくがあることを知りました。投下された3の都市では、大変では表してはいけなほど<sup>の</sup>事をされてしまいました。私は原子爆弾等や人に危険におよぶ物や、戦争は二度とおこさないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

とても感動しましたし、学びました。  
今でも苦しんでいる被爆者、死者の気持ちを変えて、知りました。  
題名の7000℃の少年、初め、この題名の意味が全く分かりませんでした。亡くなってしまった池田義三先生の5分間の話を聞き、私は、こんなにも、涙が出て来るなんて、それほど、苦しく、悲しく、悔しい思いをしたのだと私は、思いました。広島県にある原爆ドームの焼け跡を見た時、私は、この時亡くなった人々の気持ちを説明を聞かなくてもいいくらいでした。現在(今)でも、放射能放射線に苦しんで今でも自分の家に帰れないという事を聞いて、ぜひ、その人を助けてあげたいと思いました。行った事のない広島県の原爆資料館に絶対に行きたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

色々、知らなかったことも分かったし、良かった。

すごく勉強になった。

戦争や原爆について、深く知れたと思う。

こんなにくわしく聞いたのは初めてで、  
最初の方はこわかったけど、最後は、  
もっと知りたいと思えて良かった。

戦争はこわくて、いやな物と思っていた  
けど、今日の原爆先生の授業でもっと  
もっと知りたくなった。

広島<sup>の</sup>原爆ドームや戦争について分かる  
所にも行ってみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

私は戦争を経験していませんので、  
戦争とはどのくらい怖いかわかりませんでしたが、

でも今日、けん先生に会って  
戦争がどんなものか知りました。

私が一番おそろしかったことは、  
けん先生がたまたま人が落ちたとき、

けん先生がたまたまではまだ多くの方が生きていた  
ということでした。みんなが亡くなったのは  
ほとんど人のあとのすきにあっというものでした。

夏のあつさであつたのに、けん先生のあとの  
3000℃にもなるあつさがあったら  
私はたえられないなと思いました。

これからぜひ戦争がないように、  
みんなにこのすきとこの怖い

戦争を知ってもらいたいです。

けん先生のお話を  
まけて良かったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほかが一番興味を持った、不思議に  
 思ったのは、熱線で人の体がじょ  
 うはっして炭になりいなくなっ  
 てしまふということですね。  
 熱線によってなぜきえてしまふの  
 か。なぜ熱線は地上に落ちてくる  
 のか。他にも熱線・衝撃波につい  
 てきもんに思うところがたくさん  
 あるので自分でも調べてみたいで  
 す。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私も、原爆が恐ろしいものだということは知っていました。しかし、どんなことがあったかは、あまり知らなかったです。今回の学習を通して、原爆がどれだけ恐ろしくて、ひさんなものが知れて良かったと、少し思いました。

私が一番心に残ったのは、3分間ほどの短いビデオ。たった3分なのに、それが5分にも7分にも感じられるほど、長い時間見ていた気がします。あの映像を見て、熱風がどれだけ広がるのかはやがたか。そして、その風達のかきかき勢いのすごさが人がけむりにおおわれ、消え、見えなくなるほんの1瞬でよく分かりました。

「60kgあったうちの1kgしか爆発しませんでした。」先生はそう言っていました。それは、1kgしか爆発しなかったことは、命がいが減ったということ。日本にとって、生き残った人にとって嬉しいことですが、原爆で死んでしまった人にとっては、1kgになろうが死んだことには変わりはないから、天国で「なんで自分が...」と悲しんでいるかもしれないと私は思いました。だから、悲しい人が必ずいるから、あの出来事が起こらないように、今日学んだことを伝えたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は初めて、戦争をくわしく知ることが出来ました。戦争で亡くなった人を、かあいそうた"とと思いました。戦争は起こしちゃいけないだなと私は思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

私は原爆先生の授業を受けて、原爆は人類にとって最強で最悪の武器だと思いました。原爆はいっしょんで人を殺せるから怖いと思います。広島、長崎に原爆が落とされた1945年から約70年、科学技術は進歩しました。当時の技術ではウラニ60kgのうち、ねんしょうしたウラニは1kgでした。でも今の技術ではウラニを全てねんしょうさせることも可能です。今世界には約16000の原子爆弾があると聞きました。もしその中のどれかが使われたら、せい者は大量。それがもし、日本に落ちたら、私は死ぬと思います。1kgのウラニが爆発しただけで死亡率40%。もし、当時60kg(全て)のウラニがねんしょうしていたら、原爆先生を含む広島にいた人は全滅していたと思います。原爆がどれだけ人を殺せるか、そしてそれによる被害の大きさがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ゴルゴールという分のウランだけで  
たくさん人の命がなくなつたのは  
知りませんでした。

太陽より暑いものが落ちてきたり  
ひよかただねて手を引っぱただけで  
体が死んでしまうなんてさうで  
かあいそうだとおまいます。

コンクリートのたてものの地下の  
トイレにいた人が死んだっていろの  
をきいてきせきしてすこいとおまいま  
した。

今生きていて、ちんとしてたごいおんも  
たあ来るの体きせきだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の原爆先生の話を聞いて、僕は、戦争は絶対にしてはいけいことだと、心の底から改めて感じました。原爆のことについてくわしくは知りませんでした。しかし、今日の授業で、とても恐ろしいものだと思感しました。広島や長崎で被爆された方々は言葉では言い表せない程の辛さと恐怖だったと思います。そのため僕は、これからも平和な国を築いていく中で、戦争等の争いを絶対にしないで欲しいと願いました。人々を苦しめ、人々から笑顔を奪う戦争は絶対にしないで欲しいです。僕達小学生が大人になった時や、その更に次の時代も、戦争の無い平和な国になっていることを願います。又、世界中には原爆よりも更に威力の強い兵器が約1万6千発あるという話を聞いて、これからも続いていく未来が美しく平和になっていることを僕は心の底から願って続けていきたいです。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことを授業でやっただけでくわしくは  
いませんでした。

そして原爆先生が話してくれて、よく原爆の  
ことを学びました。

ぼくが話を聞いてわかったことは、原子爆弾  
をおとそうとした候補になた都市です。

広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都で  
一番条件があつた京都をアメリカがすめたが、  
文化圏があるから京都が外れた。

結果①広島②小倉③長崎になたと分りました。

そして午前6:00①の広島の日候が晴れた。

たので広島に原子爆弾が投下されて、

広島市の死者がおおかつた。

広島市の死亡率は40%で5人に2人死した

ということがわかりました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

今回、池田先生のお父さんの話を聞かせていただき、とても勉強になりました。  
先生の話のおかげで、原爆についてよく知ることが出来ました。戦争については興味がありましたか、社会では、その怖さか知らず、あまり理解できませんでしたか。この話では、怖さを少しながらでも、知ることができました。広島、長崎で原爆により、亡くなった方は、この話を語り継ぐことにより、亡くなったことが無にたらず、原爆で無くなった人々が無意味な死ではなかった、とそう言うようなそんな、意味のある授業だ、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、おそろきました。たった1kgだけのウランというものが爆発しただけで、広島全体を火焼きつくしたということに、ぼくは、すごくおそろきました。しかも、原子爆弾には、熱線、衝撃波、放射線の三つのおそろしいものがあって本当にこわいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を通して、  
自分でも原爆のすごさ、ひどさは、分かって  
いたけれど、話を聞いたり、映像を  
見たりして、考えてみたら自分がして  
いたことよりとてもひどく、かわいそうで  
した。自分も、その土場にいた人がどう  
しようや、殺されてしまった人は、どの  
ようにしたら助か、ていただろう  
か、アメリカは、なぜそんな、ひどい  
兵器をつく、てしま、たのか、しかも、  
それをなぜ他の国はまた、持、て  
いるのか、など、を、考えてい、ま、し、た  
が、話を聞くと、世界にはもの  
すごい、数の、かく、い、き、が、存、在、し、い、  
ま、も、作、り、続、け、て、い、る、と、い、う、ふ、い、う、に  
考、え、ま、し、た。ぼくは、その、い、き、  
を、世、界、で、一、つ、づ、つ、で、も、い、い、か、  
く、し、て、ほ、し、い、と、思、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

僕は初めてくわしく戦争や原子爆弾の事を知りました。改めて戦争は、むだな事だと僕 생각합니다。なぜそう思ったかと言うと、戦争の大変大きな出来事原爆が落ちてたく土んの人たちが苦しい思いや、親をなくした時の悲しい思い。くわしく言うと、人々のいふが"はか"れ、とても熱く、川に入ると、一気にびょう発してしまてあつくなり、みんな苦しい思いをして、死体は、あかく、く土りはててしまします。原爆は 中心100万° 外7000° とい人には3000° の熱、か"人々を包みこみました。このようなひばく者は同じいやな思い出まほりかえりて、まてどもぼくたちにつたえてい、こいることにむかんしてこのような事をさせないためにもぼくたちは、子どもたちにつたえてゆきたいなと思ひます。そして、世界にもこのつろさ苦しさを伝えてゆきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

12/10 (土)

原爆はあらためて怖いものだ  
と思いました。

太陽よりも熱いと聞いておどろ  
きました。自分がその立場にいたら  
と考えると本当におそろしく感じま  
す。そして自分はめぐまれているな  
と思いました。これからも戦争のこ  
とを忘れないでしっかりとおぼえて  
いるようにしたいと思います。

原爆が落とされたのは日本だけで  
外国の人にもこの原爆のおそろし  
さをたくさんの人に知ってもらいた  
いです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の学習を通して、昔の人達が「命がけで守ってきた日本をこれから大切にしようとしてこれからは僕達が日本を守る番だ」と思いました。

また、戦争というのは罪のない人々を殺す「殺人」だと分かりました。だからこの「第二次世界大戦」で戦争を起さず、世界から「戦」と「争」の2文字を消せるようにしたいです。

もし、また世界で戦争が起きてしまったら、日本にある原爆ドームを思い出して、戦争のこわさやむさんさを否定して行きたいです。これからはまずと原爆ドームは、「反戦争」のシンボルとして、何十年先も語りつがれていってほしいです。

これからは、今以上に平和になり、戦争やけんかのない平和な世の中を目指して生活していきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

自分は、原爆先生に原爆のことを教えていただき  
て原子爆弾の恐ろしさを学べたと思う。

実際に体験した方は、何倍なと"て"は、  
表せない。恐怖があったはず。だから今後  
自分達が生きていく未来では絶対にもう1  
度あてはならないことと分かった。1kgのウラ  
ニウムでそれほどの熱線・衝撃波放射線  
があったのだから、積まれていた全てのウラニウム  
60kgが"火"然えていたら、簡単に考えて60倍の  
威力になる。亡くなった方が14万人いた。その  
60倍と考えられる。約850万人の人が死んで  
しまっかもしれない。そんなことがないように  
自分達のかで止めていかねければならぬ。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて戦争についてよくわかりました。原爆がどれほどこわいものであるのかがわかりました。原爆の熱線や衝撃波、放射線について知らなかったことがたくさんあったのでびっくりしました。また、衝撃波の速さがとても速いことにおどろきました。原爆雲のてっぺんが平な理由はあったのでびっくりしました。「エノラゲイ」とはなぜその名前なのだろうかと思っていました。でもその名前の由来がアメリカ軍の4ベットたいさという人の母親の名前であったので不思議に思いました。私は、被爆者数が24万人で死者数が14万人で死亡率が40%、つまり5人に2人が原爆によって死んでしまったということがかわいそうだと感じました。これから、絶対に戦争はあってはいけないということだと思いました。私はこれからの時代が平和であることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは広島県や長崎県に原  
火暴が"おとされているのはし  
ていたけど"そのぼくはつて"熱線  
とか衝撃波とか放射線が"  
おこるということはしらなかつた  
ので原火暴先生にこうゆうことを  
おしえてもらってよかったよ。  
あといまも放射線をあつた  
人が"ひょうき"ということもは  
じめてしりました。あと、げんぱく  
雲を見てすごく大きい雲でひ  
っくりしたした。

こんど"原爆ドーム"に行くとき  
が"あ。たら原爆先生になら  
ったことをおもいたし"雲がら  
見いでち。原火暴先生にいろいろ  
なことをおしえてもらって  
あがったなと鬼い去した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほんとは原子はくたんはそうぞう  
 より上のい力があるとしり  
 してもひりくりました。たつた  
 ウラン1kgであんなにはかい力が  
 あつたのでもしそれが60kgもはくは  
 したらどうなるんだらうと思ひ  
 60kgもはくはつしなくてほつと  
 しました。でも今はそれよりまごい  
 い力があつはくたんが世界にたく  
 さんあると言つた時はもうここまて世  
 界は変つたんだらうと思ひました。

今はまた戦争はあつてい  
 ないけれどもし戦争がはつたら  
 らそのはくたんも使つてし  
 まうので絶対に戦争はしたく  
 ないです。たつたのでまごいなこと  
 を暴かてかひけつするのではなく  
 まちんと話し合つてかひけつする世界  
 のままでいたいです。そつた議事者を出だすしに



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆の授業を受けて、改めて、  
原爆の怖さを知ることができました。

原爆があつたということは知っていたけど  
原爆を体験した人は私の周りにいなかった  
ので、今日の授業はとても貴重だったと思っ  
ます。原爆というのは私たちにもう関係の  
無い昔の事だと思っていたけど、また油断を  
してはダメなんだと思いました。

原爆で命を失なってしまった人や、その人の救助を  
する人たち、様々な人が原爆に関わっていると思っ  
と、とてもすごいと思つた。実際に原爆を体験した方の  
ビデオで泣いている姿を見てその方にとって原爆が  
どれほどつらかつたのかというのを感じることが  
できました。私がいも、その立場だったら命が絶えるまで  
苦しむのも救助をするのもどちらもつらくて、絶えられな  
かつたと思います。

私はまた「広島に行った事はないけれど」、もし行く機会  
があつた時には、原爆についてもっと知り、知識を  
深めていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生のじゅこうを2時間  
きいてとてもしょうげきをうけました。  
ぼんぼくことはすこししていたけど  
今日のじゅこうでもっとおもしろかったです、  
とくにぼくがしょうげきをうけたのが、  
人の肉や、かわがはがまわっている人たちを  
トラックにのせるとき、手をまったら、かわ、肉が  
はがれおちた、っていったとき、とりはだか  
とまりませんでした。あと川に人がいっけい  
いたというのをきいて、川にその時とびこんだ  
人たちはどんなにあつてくるしかた  
かと思うととてもおもしろいです。あとさいご  
に話をしていた人はとてもすていとおも  
いました。なぜなら昔のかわもいたがたくな  
いことをはなしてさいごなっていたから  
さいしょしゃべっていたときはすこくつら  
かったのだらうかと思つてとてもおもしろ  
うでした。今日の話をきいて原爆と  
いうのは本当にかたしいことだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆の授業を受けて、戦争はや、てはいけないということ原爆の怖さを改めて感じました。自分が知らないことをたくさん教えていただき、すごい貴重な体験をしたと思いました。

原子爆弾というものは、罪の無い人の命をなくしてしまうおそろしい物だとわかりました。自分たちには関係のないことだと思、てい、ましたか、まだ残、っているというのを聞いて、油断してはいけないと思、いました。

原爆は、日本の土地の関係で落とす位置が変わ、たり天候によ、て変わることをわかりました。ほか原爆によ、る、熱線、衝撃波、放射線、で直接、あたると灰にな、て死んでしま、ったり、全身がけ、どにな、てしま、か、べなどに黒いかげのしみが残、ったりなどほんとに怖、いと思、います。

ぼくは、この、授業をや、て、原爆への考、え方、が変わ、り、も、と知、り、たいと思、います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日、原爆先生の授業を受けて戦争は本当にかな  
しいことなんだということがあらためてわかりまし  
た。広島に投下された「トルボム」(小正は子、少年)が  
おとされて、3.2mという大き、4tの重さが広島にはおとされ  
多くの人々が亡くな、てしま、たことをきいて、なに  
もしていけないのに殺されてしまうのは、かあ、い、そうだ  
と思いました。原爆から出た熱線は太陽の6000℃より  
も1000℃あつ、7000℃というあつさでした。なので、この  
熱線にあた、て、しま、ると、人々をじゅんじゅんで炭のかたま  
りにな、って消えてしま、たなどの話をきいて戦争はと  
てもざんこくなことだと思いました。た、た、た、一つの原爆  
で、広島市人口が35万人、被爆者数24万人、死者数14万  
人でした。広島市の人口よりも多くの人が殺され  
てしま、ていることがわかりました。死亡率は40%とい  
うあつさでした。私は、今日原爆先生の授業を受けて  
戦争をする苦しみなどがよくわかったので授業を  
受けよ、かったなと思いました。もし広島にいく機会が  
あたら、原爆資料館に行、てみたいなと思  
ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、今日原爆先生の話を聞いて原子爆弾のことや火暴弾がおきたあとのことをよくしました。

ものすごくべんきょうになりました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、戦争を二度としてはいけないと  
思いました。

わたしが一番心に残ったことは、「リトルボーイ」  
が、直径 200m、中心温度は100万℃にもなって  
600mはなれていても 3000℃の熱がきたこと  
です。なぜなら、3.2mしかない「リトルボーイ」  
が、あれだけの爆発力があり、すごいと  
思ったからです。また、熱線や衝撃波、放射線  
などさまざまなことがあるのをしれて、  
よかったです。また衝撃波の速さが、  
毎秒 440mで、音速は、秒速340m  
にもなって、すごいなと思いました。今は  
戦争が終わって、何十年もたつけれど、  
これからも二度と同じようなことがないよう  
にしていきたいです。そのためにまだ戦争の  
ことを知らない人や、自分の子どもとか  
にも戦争のことをおしえてあげて、  
これからも平和な国を目指していき  
たいと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受けて、私は社会の授業で学習をしたことより、とても心に残りました。原爆先生の話で、原子爆弾のこわさがものすごく分かりました。原子爆弾でたくさんの人々がなくなり、広島市の人口が35万人の中で、広島市の死者の数が14万人。とうちの約2万人が、いしゅんのうちになくなってしまったという事を聞いて、原子爆弾の強さを知りました。私は、原子爆弾を落とす候補地が6つもあったことに、とてもおどろきました。原子爆弾を落とす順番は、天候によって異なったことにもびっくりしました。原爆先生が私達に教えてくれた、戦争中の日本、原子爆弾が落とされた後の人々の姿、目で見たなくても、話しを聞いていただけで、とても痛々しく感じました。原子爆弾でなくなってしまった人の遺体を燃やす作業も、とてもくるしい作業だったと思います。原爆先生のお父さんが、原爆ドームで、ヤドをしている人の人形を見た時に、きょろきょろと言ったことに私はびっくりしました。写真は、きりとは見えませんが、ヤドをしている人の人形は、きょろきょろで、はなからたてです。その事を聞いて、本当の人々は、とても痛々しいヤドを、たんだんと思ひました。原爆先生が教えてくれた事は、忘れるはげしい事だと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

私は、原爆先生のお話を聞いて、  
とても怖いという思いが、感じられました。  
約47もの原子爆弾をつんだ爆撃機を見るだけで、  
人間の姿が目に焼きつきました。  
その爆撃機は、エラ・ゲイという  
名でチベット大佐の母親の名前から  
取ったということは、知りませんでした。  
また、600mの高さから爆発し、  
およそ3000℃の暑さで、亡くなる  
人は、14万人という数に、  
おどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

私は原爆先生の授業をして原爆がどれほど怖いものなのかがよく分かりました。いままでは原爆がどういうものなのか、よくわからなかったけれど、この授業でそのおそろしさがよく分かりました。当時の広島や長崎で原爆をうけ、皮膚がただれてしまった人々は、いったいどれほどの痛みを覚え、苦しんだのか私には想像もできません。それに、原爆がどういうものでできているのか、その威力などもよく分かりました。

ほかに、米軍は京都に原爆を落とそうとしてやめたけど私は落とすのをやめて本当によかったと思います。京都には、五重の塔などの昔につくられたものがたくさんあるので、そういったものがなくなるとよかったです。でも一番いいのは、原爆なんてものを落とさないことだと思います。原爆が落とされたところに近いところにいた人は中途半端に生き残ってしまい、激痛にさらされなければいけないのなら、死んでしまえばよかったんじゃないかと思うほど悲惨な状態だったと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の  
ひんざんさが分かった。広島市では、原子爆弾が投下  
されたことで、人口の約40%が死亡してしまった。  
その他にも、原子爆弾は多くの被害を日本に  
もたらした。だから、原子爆弾はあってはいけない  
ものだ”と思う。

原子爆弾はアメリカとの戦争でアメリカ軍が、  
日本に投下されたものだ。もともとアメリカと  
戦争をしなければ”こんなことにはならな  
かたのでほないか”と思った。しかし、戦争は、  
とりかえしのつかないことだ。だから、原子爆弾を  
なくすためには、まず”戦争をなくすことか”  
大事だ”と思った。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆<sup>目</sup>のVTRを見てすごい怖くなど思いました。この中に入っているウランが60kg全てが爆はしていたら、広島がもう全てはなくなってしまっていたと思います。  
 悔い改めてよからをほうたと思います。  
 ぼろぼろの人形を見てきれいなど言っていたという事は、本物はもてぬとい物だったといことがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

池田 義三 さんは17才で兵隊に甘てよくかんは、てくれた 女 と おもいまし  
た。よく 周り は 被爆者 さん、は、いい、かんは、しか、た、の、に、その、中、で、  
任務を かんは、た、が、お、い、と、おもいました。

原爆の威力が かんは、かりました。

これでも 広島 は、かんは、た、と、おも。

これは、原爆 かんは、の中、に、入、る、ウラン、が、1kg、しか、かんは、し、た、よ、う、に、かんは、た、か、い  
ても、60kg、の、ウラン、かんは、し、た、よ、う、に、かんは、た、よ、う、に、かんは、た、と、おも。  
これでも、被爆者 さん、かんは、た、の、は、かんは、た、かんは、た、と、おも  
ました。

原爆 が、かんは、た、け、恐、い、もの、が、かんは、た、け、危、険、な、もの  
が、かんは、た、りました。

死、ん、で、し、ま、つ、た、人、た、ち、の、遺、体、を、かんは、た、の、は、かんは、た、と、おも  
ました。ま、黒、い、け、が、かんは、た、かんは、た、した、の、は、かんは、た、  
見、た、く、な、かんは、た、と、おも

これでも 任務を かんは、た、けた、のは、かんは、た、いい、人、た、か、と、おも  
ました。  
い、け、でも、かんは、た、かんは、た、その、精、神、が、いい、と、おも  
ました。

ほ、く、も、い、け、でも、かんは、た、かんは、た、よ、う、に、かんは、た、です。



# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原爆先生のお父さん義三さんの経験を知り、  
原爆の恐ろしさを強く感じました。

先生の見せてくれたビデオで本当に爆発する瞬間まで、特に変わったことのない生活をおくっていたということがよく分かりました。ただ、原爆がなければ、今までの生活をできていたことが分かったため、余計に悲しくなりました。

最後に見た、義三さんのビデオは、とても心に残りました。泣きながら、原爆について語っていたのには、本当に感動しました。先生のしりゅうにあつた原爆での広島  
の死亡率40%のその確率の高さには、とても恐ろしいものを感じました。

原爆しりゅう館でお父さんが「きれいすぎる…」と言ったのには、当時のこねさが分かりました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、本当に戦争は残酷で、  
感(あ)ました。何か残酷がとて原爆もうけて、人  
かわけをて手の皮かやぶるといふと、それ  
残酷だと思(おも)いました。

話を聞いて、原爆の話を、あんなに飛(と)ぶ話(はなし)の  
物語(ものがたり)の原爆、を種(たね)まいて、  
ました。本(ほん)原爆(げんばく)の話を、16時(じゅうろくじ)上(う)で、  
太陽(たいやう)が、その光(ひかり)が、太陽(たいやう)の廻(まわ)り、  
の、に、あ、て、ま、す。

ぼくは兵隊(へいたい)に、あ、て、ま、す。と、思(おも)ひ、  
川(かわ)で、死(し)ん、だ、と、思(おも)ひ、  
思(おも)ひ、ま、す。

理(り)由(ゆ)は、死(し)ん、だ、と、思(おも)ひ、  
と、思(おも)ひ、ま、す。今(いま)の、こ、ろ、で、ま、す。  
中(なか)の、こ、ろ、で、ま、す。今(いま)の、こ、ろ、で、ま、す。  
と、思(おも)ひ、ま、す。今(いま)の、こ、ろ、で、ま、す。  
と、思(おも)ひ、ま、す。今(いま)の、こ、ろ、で、ま、す。  
と、思(おも)ひ、ま、す。今(いま)の、こ、ろ、で、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは、原爆しりょう館に、ひばくしゃのおじいちゃんといいたことがあります。そのときに、もけい(ななめまに手をだてあるくようすのもけい)を見て、「こんなもんじゃない」と思ったと思います。

原爆をにどとおとさないようにするには、まず、世界にある原爆をとりぞくことがだいじだ”と思います。

また、そのためにも、原爆ドームのような原爆のきょうふなどを知らせ、もし自分が原爆をおとされる立場になったら、そのことをかんがえてほしいと思います。

また、広島が、長崎が原爆をふたたびおとされる立場にならないような日本にして、広島や長崎のようにならないようにど”なくしていきたいです。

そのために、あたしももと原爆のことをして、地球の未来のためになるような人になりたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

池田義三さんは17さいでへいたいさんになつたのは  
すごいと思いました。悲せんな日々を送るの  
は想ぞうもできないほどだと思いました。原子  
爆たんは遠いまよりでも危険なんだと思ひ怖く  
なりました。広島県の産業奨励館も原子爆たん  
で屋根も無くなつたり、外にいた人たちははいに  
なるというのはすごいかなんだなと思ひ  
ました。

池田義三さんのVTRをみて、自分の目の前で  
いろんな人たちが死んでいくのは思ひ出すたけ  
で、すごい悲しいことだと思いました。そして、  
原子爆たんはもう絶対におきてはいけな  
いと思いました。

そのようなことがおきないようにするには、  
みんなに原子爆たんのことを知ろ、て  
もらい、こういう悲しいことがあつたという  
ことを忘れないでいてほしいです。



## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて…

社会で習った原爆のおそろしさとはちがう変な感じでした。またふたんど月かた費重な機会だったと思います。この経験で得たことはもうこんな思いをしたくない。もうこんなことはくり返してはならないということです。

原爆先生(池田義三)さんは、本当の苦しさを知ったことを矢口しました。目かたあげたくても目かたあげられなかったことなど、原爆が1kgではなく60kgも爆発していたら、原爆というものが今後一切なくなっていてほしいと思いました。

そのためにほしくできることは、大人になって止めることや、うたえることだと思います。また、鹿島島の原子力発電を作動をする前に原爆やそのために亡くなった人達のことを思い出してほしいと思いました。またこの話を今後の人達に伝えていけられていいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初原爆についてあまり関心が無かったけど、今日この話を聞いて原子爆弾は恐しいと感じました。DVDや話を聞いてもう二度とこのようなことはおきてほしくないと思いました。もし私が日本を動かさせられる立場になったら、まず原爆は落さないし、落されたら、仕返しせず、にその国と話し合い、戦争はしないようにしたいです。

今日の話を一番心に残った場面は、原爆のDVDです。実際にこのように原爆が落ちたのたと、知ることができました。人が一しゅんて炭のかたまりになるのはすごいいかた、と感じることができました。

話が聞けてよかったです。きてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、父親の経験の爆心地の話が特に印象に残りました。「人間が人間の形を失いたくない、のに、怖がって死体運びをし続けたのは、かわいそう、という気持ちがあったからだ」と思います。また、爆心地の被害は、思った以上にひどかったことに、とてもびっくりしました。

また、ウランが $\frac{1}{60}$ の燃焼したのか、たのはまたよかったけれど、広島や長崎に原子爆弾が落とれるの外あと60年くらいおそかったら、日本が危機にさらされていたと思うと、とても恐ろしかったです。

27日の原爆の被害についての話では、爆発直後の爆弾の表面温度が太陽よりも1000℃も高かったら、それだけ被害が大きいことは当然だと思いました。

ぼくは、このようなことがくり返されないように、外国人と日本人を差別せず、友好関係を築くことが大切だと思います。そのためにぼくができることは、東京オリンピックのときなどに外国人と出会ったら、あいさつをすることです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話をきいて

— ぼん心にのこったのは、原爆の被害やおそろしさとDVDを視聴しています。原爆のおそろしさがすごくて、おもいました。DVDでは、ほんものみたいのがみれてよかったです。ぼくは、

このゲームを通して、わかったことは、原爆を、もうおとししてほしいし、ほかのくたに、かんそうみたいなを、しなほうがほしいとおもいました。

今日、このゲームをできて、すごいわかったし、原爆のおそろしさもわかったので、今日わかって、よかったですとおもいました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて……

まず父親の経験です。父親の経験では

大変さが伝わってきました。いろいろな市に行て

消火活動や人を助けたり、死体をほこんだりしたことが

ぼくは大変だ、たと思いました。

その大変なことをやるお父さんの義三ほすごいと

思いました。

次に原爆の被害や恐しさです

原爆先生が声でや、た原爆の音でぼくはびっくりしました。

本当の原爆はちと大きい音だと思ひます。

原爆は大きな被害をあたえたことが分かりました。

最後にレクを視聴してです。

義三さんの話を聞いて、原爆はとて怖いことだと

分かりました。

今ぼくは原爆や、爆弾など怖い経験はありません。

けれど原爆が落ちたときはとて怖いと思ひました。

これから、けんかや戦争をおこさないように

友達とは仲良く、平和にすごしたいと思ひました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日の授業を受けて原爆の二つさを改めて知ることかできました。原爆先生のお話を聞いてお父さんやその他の軍たいの人、で爆者の人たちは本当につらくて、大変だったと分かりました。亡くならなくていい人が一しゃんにして後かたもなく消えてしまったり大やけどをおいていたことが分かり、本当に原爆は二ついものなんだと分かりました。広島で亡くなった人は、5人に2人という比率で亡くなっていることが分かり、もうこのようになることが二度と起こらない世の中にならしてほしいと思いました。そのためには、原子爆弾などをもたなければいいと私は考えました。また、原爆ドームなど、原爆の被害を受けたものをこれから残していくことで、原爆の二つさなどをたくさんの人に知ってもらい、このようなことがもう起こらなくなると思いました。今回のお話をたくさんの人に知ってもらいたいと思います。今日は、原爆の色々なことを教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して、原爆がどれだけ、恐い物か、改めて実感できました。たった、ゴルフボールくらいのウランで、あんなに被害があるなんていうことを考えるとゾッとします。義三さんが経験したことをぼくが経験したら、恐しくてたまらずに、にげてしまいます。DVDを見て、義三さんはやさしい人だということや、原爆の経験をしたことをほこりに思っているような感じがしました。みんなが二度とそのようなことが起きないように、外国の人たちの、交流をかかさないようにして、戦争をおこさないようにすることが大切だと思ふ。今日の原爆先生の授業をして、原爆を二度とおこさない。死者を出さないこれが大切だと思ふ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話(義三さん)の内容を聞いて、まず最初に思ったことは「戦争って怖いね・怖いね」と思いました。そのほかでも私は、しん徳さんが言っていた、広島市内を歩いている人達が「人ではない、ひふがたたれ」ていて人には見えなると言っていたことがとても驚きました。次に義三さんの経験で死体をほこんだり、焼いたりかきまわすことだと思いましたが、私だったら多分軍の命令でも絶対にできないと思いましたが、また、戦争をして、誰かが得をするとかにはならないし皆が苦しむのでもう嫌だなと思います。私は今日のしん徳さんの話を聞いてもう二度と戦争をしてほけたいということが分かりました。そのために私は、これから二度と戦争をしないようになぜ戦争が起きたのか



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は父親の経験を聞いて17才で陸軍に入って死体を探したり、消火せよなどをしてすごいと思いました。ひ害者の事を聞いている時はとてもざんこくな話だと思いました。ただ熱いのではなく焼けどをおう熱さは私はたいきれないと思いました。大焼けどをしているのに生まうと少しずつ歩いて軍人にかけて助けを求める話を聞き自分では出来ないと思いました。DVDもあんな風にリトルボーイが落されて広島の人たちが火にのみこまれたのもかわいそうだと思いました。私は二度と戦争が起きないために何かできる事がないか今度、自分で探してみようと思います。みつけたらそのためにどんな努力をすればいいのか考えて行きたいです。私も原爆ドームをインターネットで見た事があります。とてもざんこくだと画像を見ただけで思えるのもっとひどいのだと思うと戦争は全体に起きたらいけないとあらためて思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を、聞いて、やはり原爆は恐ろしいものだと思いました。

私は、これまで、原爆というものをよく知らなく、ただの爆弾だと思っていました。たしかに、原爆はただの爆弾でありますか、とてつもない、説明できないほどの強い力を持っていることも、分かりました。広島県民のほとんどは、アメリカに対して、悪い行いをやっていないと思います。それなのに、尊い命がたくさんうばわれてしま、たのは、とてもかわいそうだし、がんこくです。

アメリカ軍は、原爆をおとすという大きな決断をするとき、よく考えたのか。どれだけの命がうばわれるのかを考えていたのか。この世の中にはもう二度と原爆なんて落ちてほしくない。そのような願いから、一人一人が「平和」をいのり続け、うたえ続けたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

池田義三さんの経験を聞いて、戦争は  
とても大変だったと分かりました。徴兵令  
は、21歳で出されるのに、義三さんは、  
4年もはやい、17歳で徴兵されてしま  
たので、かわいそうだと思いました。  
候補になった都市は、6つあってその中の  
京都は一番選ばれていたと分かりました。  
でも京都には、日本の文化がいかにたく  
さん残っているから、原爆を投下するの  
をやめたといっていました。なぜ、日本の文  
化をアメリカが残したいと思ったのかとても  
疑問に思いました。また、特別授業を  
受講して、原爆の恐しさを知ることが  
できました。1発の原爆で35万人の  
人々のうち、24万人が被害を受け、14万人  
の人々が亡くなってしまっ。原爆の力が  
とても強いと分かりました。家に帰ったら  
授業を受けて分かったことをお父さん、お母  
さんに話したいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆の恐しさについてとてもよく分かりました。原爆のウラニウム1kgだけで全てをくわば、てしまうということとは50kgあったら、とてつもない被害があったと思います。人の焼けるにおい、人間の見た目ではない人、想像しただけでもとてもいやになります。世界ではこんなにも恐しい物よりもいりゃくのあるものを所有していると聞いて私はぞっ、としました。また原爆の被害がうまれて、たくさん命がい、しゅんで消えていく。そう思うとまよ、うふ、がうまれます。もう二度と同じことをくり返してはいけません。だから命も大切にしなければいけないと思います。今日はたくさんのお話を教えてくれてありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お話の内容の原爆の恐しさについて

○被爆者の人を運ぶのがとてもつらい事だと分かりました。

○川や水の中に入って助からないで、死んでしまうというのは、とても恐しいと思いました。

○たとえ生きていても、生きていても助からないくらいまで焼けてしまふ。そういう状態の人を道路にたみかてゐる事は、恐しい事だと思いました。

○死体かみかめて肉が丸見えな遺体や人を運ぶのは、きつくて、恐しいと思いました。

○死後3日たつて死臭の遺体は恐しいと思うし、のろわれた感じだと思ったので怖いと思いました。

○原爆1-4の近くで遺体を探る事は、外れきの中も、どんな所にもいると思うので後ろにいる時もあると思うので怖い、恐しいと思いました。

○太陽の表面温度よりも熱いものかせまってくるのも助かずに死んでしまうのは、恐しい事だと思いました。

○生きてゐる人の傷口にうじ虫がいて、死んでゐる人の傷口にもうじ虫がゐる事は、気持ち悪くて、恐しい事だと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

18/0

原爆先生の父親は、17才の若さで、軍に入って戦争に行くと聞いて、私は昔は、今でいう中高生くらいの人でも戦争に行っていたんだとはじめて知りました。原爆の被害は、たぶん、聞いただけでも私の想像を遙かにこえました。聞いただけでも、少し気分が悪くなりました。聞いただけで気分が悪くなるのだから、実際は言葉であらわせないほどのことがわかりました。DVDを見て、B29爆撃機に乗っていた、アメリカ軍のことを少し考えてみました。考えているうちに、アメリカ軍も、あまり、いい気分ではなかったと思いました。なにしろ、このリトルボーイはついで、何十万人の人を死すことができるのだから。もう二度あの悲しみをくりかえしたくない。世人は私たちにあると思う。もう二度と戦争というあやまちをおこさないため、第2次世界大戦のことをよく知り学び、戦争という、悲しい言葉を世界中から無くし、世界中どこを見ても平和、安ぜんな国、そして、原爆も世界中からなくしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/10

私は、この学習を通して、原爆のこわさを知ることができました。原爆先生の父親、池田義三さんの経験は、とてもスゴイことだと感じました。人々を助けられなかった、悲しがあるのは、スゴイと思いました。私なら、自分の命や、家族、友達、の命が助かればいいと考えます。なのに、先生の父親は、他人の命を救おうとするのは、とても、おどろきました。それプラス、また、原爆がくるかもしれない、おそろしにもたえていることもスゴイと思いました。原爆はとてもこわいと思います。もう二度と原爆がおこってほしくないということが、先生の父親の経験から一番、伝わりました。私も、二度と原爆がおこってほしくないと考えました。そのためには、外国人との交流を深め、仲良くしていくことが大切だと思います。交流を深めるには、東京オリンピックがチャンスだと考えました。東京オリンピックは、外国人がたくさん日本に来られるので、とてもいいきっかけです。そして、私ができることは、外国人が困っていたら、助けることです。その1つだけでも、大きなことだと思います。これから先、絶対に戦争がおこってほしくないという気持ちでいっ保てます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、おばあちゃんに、小さい頃に戦争を経験したときのことを聞いたことがあります。おばあちゃんは「その中に爆弾が落ちてきて。ちゃんと逃げられたから良かったけれど、爆発していたら、あなたはいなかったんだよ。」と言っていました。「あのころは、8人兄弟くらいがぶついで、家族で逃げるときも、はぐれると大変だったよ。」とも言っていました。

私は、「それは、すごく大変なことだったんだろうな」と、ただぼんやりとそう思いました。

ですが、今回の授業で、私が思っていたよりもずっと大変だったということを知られました。先生のお父さんは、死体でうめつくされた所に、9日間くらいずっといたということを知ったとき、私たちが、「死んだ方がマシだ」と思っていたかもしれません。それは、私だけでなく、多くの人々が感じることで、思っています。

そんな多くの人々が苦しみ、傷つくようなことは、二度とおこしてはいいかなと思います。

でも、「戦争」という存在が消えてくれるわけでもなければ、私たちが解決できることではないと思います。私は、今後このようなことが二度とおきないためには、この戦争によってどんな被害苦しみがあるのかを、みんなが知っておく必要があると思います。

原爆先生には、たくさんの方たちに、もっと授業をやって頂けたらいいな



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、私は、戦争の恐しさを改めて感じました。私は、戦争がどういうものか、社会の勉強をあるまであまり分かりませんでした。そして、その後、社会の歴史をやっていくうちに、戦争がどれだけの恐ろしいものなのか、そして戦争がどれだけの人の命を落とすようなものなのかを知ると、恐ろしく思いました。

でも、私が実際に体験したわけではなく、爆弾の大きさや形は全く知らなかった。今日の、お話を聞いたときはおどろくことがたくさんありました。

あと、今日の話を聞き、もう一つ分かったことがあります。それは、今がどれだけの平和かということ。昔は、けがや病気をしてしまっても、ほとんど手当てはしてもらえず、苦しんでいたけど、今は、少しのけがでも、しっかりと手当てをしてもらえます。きっとこれは「幸せ」というものだと思います。だからこれからは、自分が「幸せ」

に暮らせているんだということを、しっかり意識して、戦争で死んでしまった人にも今の平和を伝え、届けていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

私は父親の経験を聞いて、原爆は思ったより大変で、原爆被害者の中で生きている人は、戦後、他の人よりも苦労して大変なことになっていたということが実感しました。なぜかというと、原爆は爆発したあとは、とても暑く、しかもスカイツリーの高さから太陽が接近してきたのと同じだということが分かったからです。被害者の中には人ではないような全身が真っ黒な人、ひらがただれている人という、地ごくの入り口のような所が広がっていたんだなと思いました。池田さんのお父さんは、そのようなところをせいいっぱい泣くのをこらえながら死体を收容して、運んで燃らしていたんだなと思います。

みんなが2度とそのようなことをしないようにするためには、1度原爆boomを見て、平和とはなにか考えることが必要だと思います。そのためにはまず、地域の人たちと仲良くすることが平和へのつながりかと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆の被害や恐しさや父親の経験も聞いて、  
ざんこくで、かなしい気持ちになりました。

池田義三さんのおはなしを聞いて、池田義三さんは、  
とても、かなしく、とてもつらい経験をしたことか  
とてもよく伝えてきました。

「人間から人間の形ではなかった」それを聞いた時、かなしい  
気持ちになりました。それは、多分私か想像するより  
はるかにざんこくで、かなしい現実だったと思います。

傷ついている人をトラックにあけて、助けようとした時、  
手をひくたびにざんこくな女になつて、人を  
まじかで見つ、さつ、つくとたびに皮がはがれて  
いくのは、とても、ざんこくだったと思います。

池田義三さんのDVDを見た時は、いけんした時、  
なみたが今にもあらわれてきそうなくらい  
とてもかなしくなりました。それは、き、とおも  
かえして、はなしている池田義三さんは、  
ものすごくかなしくなつたと思います。

私は、これから戦争かあはな、平和な日々が  
続つてほしいとわがっています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、爆心地の下や、近くに住む人か、どのような感じか、たけ開き

人が、一気に炭になり、砕け、消えてしまうというのは、とてもおそろ

しかったです。

そして、皮膚が、体からはがれて、手足、なかなか前に出ず、うろたえあわてい

た人々の痛みを、考えても、よくわかりません。

そして、DVDを見て、原爆黒の力か、どのようなたたか目とそれになるほどでした。

そして、けさりか、せいそうけんまで、上がるとは、下にいた人の、きょうふか、

は押しつぶせぬ。そして、ウラニカ、60kgのうち、1kgしか燃やしたくない。

とても、貴重だったと思えます。

そして、今でも、原爆黒を保存している、国があるのは、残念です。

これから先も、保存する、国に、かえりてしまおうか、もしも、ないか。

この、みんなと、世界に発信し、原爆黒を保存する国に、かえりてしまおうか。

原爆黒のきょうふか、かえりてしまおうか、かえりてほしいと、思いました。

僕は、どのようなことにおかたか、二度と、起さず、ほしく、なりたい。

原爆黒のきょうふか、かえりてしまおうか、世界の、人達に、知って、愛、を

かえりてほしいと、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆先生の話を聞いて、思ったことは、原爆先生の父がとても苦労していたことが分かりました。

原爆がとても早く、人が体全体にやけどをおおせていてとても残酷なのが分かって、あうとするのも分かります。ぼくがその場所に行ったらきっとすぐにあうとしてしまっそうです。原爆をこれからまた起きないようにしていきたいです。単に争を起すのもうせぎたいです。ウランが1kgしかやけていなくてとても幸いたと思いました。もし60kgやかれていたら広島町の町がなくなってしまうの思います。瓦石礫もなくなるとも思いました。広島がまだふ、こうしていいと思います。そのくらい原爆がとても凄まじいのだというのがわかりました。もしかしたら60kg全部もやけたらちからどこにも被害がおよんでいたと思います。

今回の原爆先生の言葉はとても分かりやすかったです。

DVDのビデオで原爆先生の父が泣いていたときに原爆のつらさがさらに分かりました。

今回、授業をしてくれてありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生のお父さんの池田義三さんの実体験の話と聞いて戦争はあってはならないことだということとあらためて実感しました。原子爆弾「リトルボーイ」が広島に落ちて、義三さんとその部下のおたちが生き残ったのはさきだけて、広島市中央の爆心地で、遺体の回収、焼き、くまくりが大部分としていやだと思っています。原爆投下の候補はほかにもあり、広島市に決定しては、たまたま、とても運の悪いことですが、原爆の中に入っている。うらに60kgも全部爆発したものは不幸中の幸いだと思います。

僕は、戦争を体験したことがないし、原爆も見たことがないけど、原爆の熱線に大けいぞをおい、もやもやしたことがたくさんあることばかり分りました。戦争は、たくさんの方が死んでしまったり、もう二度とくまくりしてほしくないことだと思います。そのために、とても時間はかかっていますが、今とても仲間、国とも仲良くなっていければと思っています。自分でしてやることを見つけ、世の中から戦争がなくなっていくことはいいですが、過去の戦争のことも絶対にわすれてはいけないことだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

話を聞いて、私は原爆の恐しさが分かり、そして、またこういうことになるかもしれないと思い、きょうふを感じました。

私は、池田義三さんの身にあつたことを聞き、こわくなりました。一番こわいと思ったことは、トラックに乗せようとしてひぶ、かぶはがれ落ちたということです。私は、この話を聞いて、まず最初に、こわいと思いました。その次に、そこで見ていた本人が一番こわいと思いました。

私は、原爆の被害や恐しさを聞き、なぜこんなことがおきてしまったのか、疑問に思いました。ゴルフボール1個分であれだけの被害がでていることにびっくりしました。それでも、全部は爆発してないというのにもびっくりしました。全部が爆発していたら広島はどうなっているんだらうと思いました。私は、全部が爆発したら、広島は町は無くなっていたと思います。

もう二度とこんなことがおこらないようにするというのは私だけではできないと思います。でも、みんなで協力すれば、もうこんなことはおこないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日原爆先生から学んだ事は...

☆私たちに、体験したことのない戦争の時代の人々が苦しんだりした事を学びました。☆

池田義三さんが体験した事を聞いて私は、とてもびっくりしました。原爆の熱により、人の体が溶かされ、体の水分がいっしょんにして、蒸発してすみのようになる。など意外な事が昔ではあり前だったのがとてもかたしいことだと思いました。昔に比べて、今、このようにぶつうにさらせている事が幸せだと思いました。

☆DVDをしようして...☆

私は、DVDを見て思った事は、昔には戦争で亡くなった人たちがたくさんいると分かりました。いつもどうりに生活していたが急に自分が熱い火にかかりいっしょんにして命をおとしようという事は今の私たちに、考えられない事だと思いました。

☆感想☆

私は、さい頂に渡辺島原爆ドームに行きたいとあまりおぼえておせん。この勉強をして戦争時の人々がどのような気持ちでいたのか、もう一度行ってみたいのです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

いろいろな話をきいて義三さんはいろいろな  
 すごいことを経験をしていたということ  
 が、すごいと思いました。最初のころ  
 は17才で軍にはいったことがすごいと思いました。

4年も前に軍にはいったからさらにいろいろなことを経験  
 していたのだと思いました。原爆で死んでしまった  
 人をはぶくことがすごく大変だったと思いまし  
 た。はこんでいたときの気持ちはすごく  
 きいていてつたあつてきました。すごくその作業も  
 していたときふかふかしてなみたがでて  
 きていたんだと思いました。

↑最後のDVDで義三さんがどれだけ  
 感しかったのか、かがすごくつたあつてしまし

た。原爆のようなもって強い  
 かをもった物がいっぱいあることにしたと  
 きもうそれを日本にはとうがしてほ  
 しくないと思いました。いろいろなことを  
 して原爆はこあいということも

もつとすること、ができた。いろいろな話を聞かせてくれて  
 、どうもありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原子爆弾は本当におそろしいものだと思いました。もともと少しは知っていたけれど、今回の話を聞いて、さらにそう思いました。あのガドドドドとけて、はがれて、サレサレで、想像もつきません。私ももうこんなと二度と起きてほしくありません。でも、原爆は、おとてはらった人々、その関係者、その他の戦争で死んだ人々、全くなそう思っていると思います。ちやとしたすあちかひが、積まれている結果、なんも悪い事をしていない人まで、まきまきしてしまうのは、あんまりだと思っています。本当は、いかにいかに思いますが、一人一人が相手のことを考えて行動することか、このような非難をかけるバツなかわるのではないかと考えます。原爆を落としたとらで、何にも愛ありません。たかたか人の命かなくなり、苦しむたけです。確かに戦争は終りましたか、意味も無く死ぬのはよくありません。いかにたかたははたこうとしていた人、ちやと夢かかた人、しかもその死に方はかんにくすかします。私も、たかたはらた人々の分も、めい、ほいに生きて、もうたかたはらたたけた、そんな人々かひのそんていた世界にしていけるようにかんはります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今回の授業を受けて色々なことを学びました。被爆した人々の様子や、原爆のおそろしさなどを学びました。ぼくは、学校の総合の授業で「平和」を示す建築物をインターネットで調べています。調べていることは、広島県の「原爆ドーム」をはじめとした、長崎の「平和の泉」などです。この「平和の泉」は原爆の後、米をもとめて泉にとび込んできた人々のために建てられています。

今回学んだことも、この学習に役立てたいと思いました。

助けを求めてくる被爆者をよそにほんまのために歩いていかなければならないという胸が痛むような気持ちだったと思います。

「爆心地」に近づけば近づくほどに人が人ではない姿になっていく。この言葉が頭の中に残っています。

原爆は恐いものであり、被爆者は手から皮がたれ下がり手を下にぶら下げながら歩いている。この言葉を聞いた時背すじがぶくま上がりました。

今日の授業を受けて思ったことは「原爆は恐いものである」ということです。ぼくは今までの想像を越えるような事実を聞いておどろき、こわくなりました。人間はかたはら生き動物で多くの物を作るけど、合持っている技術を使って悪用することもできるということも視野に入っておかないといけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話 を聞いて、私は戦争は  
とてもおそろしいと思いました。  
戦争は、こわいということは、  
もともと知っていたけれど、  
ひふ、がはがれおちるなど  
そんなにおそろしいものとは  
思っていませんでした。

戦争を実際に体験した人達の  
ためにも、もう戦争は二度とやりた  
くないです。

池田義三さんのVTRを見て、義三さんが  
泣くのをみせて必死に話している  
姿を見て、戦争は、多くの人々に悲し  
みをあたえるのだなと思いました。

戦争で多くの人が亡くなりました。  
その、被爆者達はとても、こわいそう  
だと思いました。

今、戦争もなくふつうに過ごせることが  
とても大切なのだと感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、原爆の恐ろしさすごくよく分かったし、原爆先生のお父さんの事が、苦勞が伝わって来ました。ゴルフボールほどのウランが広島市を焼きつくして、焼け野原にし、市の人口の40%ほどの人を亡くならせた、という事はとても恐ろしいことでもとても悲しいことだと思いました。また、当時の技術がそれほどすすんでいなくてよかったと思いました。60kgのうちの1kgでも町を焼きつくすのに、つんであった60kgのすべてが焼けてしまったら、被害は焼け野原ではすまないし、今も住むことができないほどのひどいものだったと思います。

そして、60年ぶりに広島に行き、原爆資料館をおとすれたお父さんの「...すれいすぎる...」という、ほそと言った一言が、すごく胸にささりました。実際に体験して、見た人にしか分からない凄惨さを思い出して、おもわかった言葉だと思います。

70年ほど前の事で、実際に体験した人や様子を知っている人がたくなっていくなかで、実体験をもとにした話を聞けるのはすごく貴重で、いい経験になりました。

授業をして下さって、ありがとうございます。